TGK NEWS
No.576
令和2年 03月01日 発行

■ 日本導入までの流れ

日本では古くから過酢酸を含む消毒液が「医薬品」として承認されているため、内視鏡や透析機器等の医療用消毒剤として、また飲料工場におけるペットボトルやプラスチックキャップ等の殺菌工程に用いられてきました。

海外においてはアメリカ合衆国、カナダ、オーストラリアでは「食品添加物」として認可されており、野菜や果物の微生物制御、鶏肉や牛・豚肉の表面殺菌剤として広く用いられてきました。日本でも長く食品衛生分野への導入が待たれていた過酢酸製剤ですが、2016年10月より新たに食品添加物として認可されました。これにより、日本への輸入食品への使用はもちろん、日本国内での食品に対する直接の使用も可能となりました。

■ メリットと活用事例

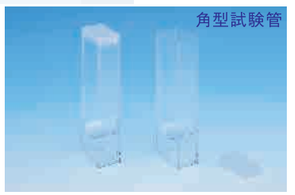
メリット	活用事例
毒性成分の残留がない	食品分野でもとりわけ、カット野菜のように消毒後生のまま食べるような食品にも安心して使用が可能です。
有機物存在下でも効果持続	一般に食品とは「有機物」の塊です。塩素では汚れやバイ菌を落とす過程で効果が弱ってしまいますが、過酢酸では繰り返しの使用も可能です。
芽胞菌にも有効	特に食肉には塩素では退治できない「芽胞菌」と呼ばれる消毒剤耐性の強い細菌が付着している危険がありますが、過酢酸には消毒効果が見込まれています。
ステンレスを腐食しない	塩素系消毒剤が起こしてしまう「次亜焼け」と呼ばれる腐食を、過酢酸は起こさないため、機器洗浄時にも安心です。

NEW

過酢酸の安全で効果的なご利用のために

ダイヤル式過酢酸濃度計D-PAA 新発売

ダイヤル式過酢酸濃度計D-PAAは、
過酢酸製剤の正確な濃度管理を行える検査キットです。
みなさまの安全且つ効果的な、
過酢酸の利用をサポートいたします。



全国のお客様、お問い合わせ、見積りはこちらへお願い致します。
フリーダイヤル 0120-393913　フリーFAX 0120-823445

東京硝子器械株式会社
https://www.tgk.co.jp

本　　社	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-5-10 電話 03(3252)3461　FAX 03(3252)5458
大阪営業所	〒530-0043 大阪府大阪市北区天満2-15-17-101 電話 06(4800)3939　FAX 06(4800)3938
名古屋営業所	〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田2-1-15 電話 052(238)6075　FAX 052(238)6076
福岡営業所	〒812-0053 福岡県福岡市東区箱崎6-4-26 電話 092(643)8645　FAX 092(643)8646
仙台営業所	〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂東裏78-1 斉藤ビルII 電話 022(772)7669　FAX 022(772)7670
札幌営業所	電話 090(2481)6184

過酢酸の濃度管理
ちゃんと行っていますか？

過酢酸とは？

過酢酸は英語で「Peracetic acid 略称：PAA」で表記される、無色で酢のような刺激臭をもった殺菌料です。1900 年代初頭より海外で殺菌消毒薬として使用され、細菌・真菌・ウイルスといった幅広い病原微生物に対して効果があることから、近年世界で注目されている殺菌剤です。

$$\underset{\text{過酢酸}}{CH_3COOOH} + \underset{\text{水}}{H_2O} \Leftrightarrow \underset{\text{酢酸}}{CH_3COOH} + \underset{\text{過酸化水素}}{H_2O_2}$$

特長としては

- 過酢酸は上記のように酢酸と過酸化水素に分解し、実質的な毒性成分の残留がない
- 有機物存在下においても殺菌効果の減少が少ない
- 塩素系除菌剤では退治できない芽胞菌にも有効
- ステンレスを腐食させない

等の点が挙げられ、海外では生鮮野菜の洗浄や食肉の表面殺菌のような食品衛生分野や、機器洗浄や施設の衛生管理等のサニテーション分野まで幅広く用いられてきました。

食品添加物としても認可された汎用性殺菌剤の過酢酸
その「濃度管理」が活用のポイントです

POINT.1

食品ごとに使用濃度が定められているため※

過酢酸の除菌効果は、濃度と接触時間の組み合わせにより求められます。

※平成28年厚労省令第160号及び告示第363号

■使用基準

対象	日本	アメリカ
野菜・果物	80ppm以下	80ppm以下
牛肉・豚肉	1800ppm以下	1800ppm以下
鶏肉	2000ppm以下	2000ppm以下
魚	−	190ppm以下

POINT.2

目的に応じて適した濃度の目安があるため

サニテーションの目的により、最適とされる濃度が異なります。詳細は下記の表をご覧ください。

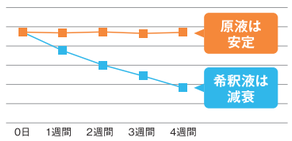
■最適濃度

対象例	提案濃度
芽胞・バイオフィルム	600ppm
床・壁のカビ	300ppm
バット・作業着等の除菌	150ppm

POINT.3

希釈液の濃度は日毎に減衰するため

過酢酸製剤は原液では安定ですが、希釈液にすると日毎に濃度が減衰します。そのため、使用時の濃度確認が大切です。

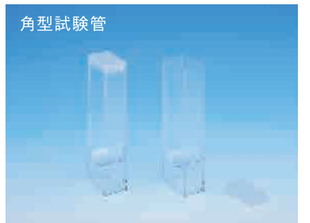


ダイヤル式過酢酸濃度計D-PAA

SZK 鈴研株式会社

過酢酸製剤の正確な濃度管理を行える検査キットです。

特長
- ●9 段階の比色レンズによる正確な測定が可能なスタンダード版です。
- ●交換用ダイヤルを差し替えて、異なる測定対象、測定範囲も測定できます。
- ●機能性、精度に優れ、日々の業務に最適です。



仕様
- ●セット内容：ケース、本体・ダイヤル、角型試験管、試薬 50mℓ(約 100 回分)

(A) 本体

商品コード	型式	測定範囲	GFE 価格(￥)
428-80-63-71	D-PAA	50/100/150/200/250/300/350/400/500	12,000

(B) オプション

商品コード	品名	GFE 価格(￥)
428-80-63-72	補充用試薬　50mℓ ＊	2,800
423-64-50-73	補充用試薬　100mℓ	5,000

＊スポイトキャップが付属します。

簡単 3ステップで正確な測定が可能！

過酢酸の効果的な活用にお役立てください！

① 検水へ付属試薬を添加

② 測定器へ試験管をセット

③ 濃度を読み取る